

科目名	ソーシャルワーク特講					開講 キャンパス	神 埼
担当者	滝 口 真・中山 正 教						
開講年次	2	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	ソーシャルワークへの関心を高めるために、外部実践者の講話を基にソーシャルワークの活動内容や必要な視点（価値・倫理）について解説する。また、社会福祉実践の基本的枠組みを概説した上で、現代的なソーシャルワークに必要な知識（例ソーシャル・サポート・ネットワーク）について教授する。他にも、健康福祉実践センター活動等への参加を通して、体験的に社会福祉実践について理解を深める。						
授 業 の 到達目標	①ソーシャルワークの基本的枠組み・領域について理解できる ②ソーシャルワークに必要な視点・価値を理解できる ③実践活動報告を通してソーシャルワークに関心や興味を持てるようになる ④実践活動報告を通してその概要をまとめることができる ⑤実践活動報告を通して福祉的援助・支援について理解できる ⑥グループ討議において他者の意見を尊重して聴くことができる ⑦グループ討議において自分の意見を述べること、グループで意見をまとめることができる ⑧実践的活動を通して適切な関わりや福祉的支援について理解できるようになる ⑨実践的活動を通して主体的に活動し、他者との連携・調整を図ることができる。 ⑩自己の描くソーシャルワーカー像について言語化（表現）できる						
学習方法	講義及び小グループでの演習						
テキスト及び参考書等	テキスト・参考書は、適宜紹介する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	○	◎	○			60
授業態度	○		◎				10
受講者の発表	○	◎	○	◎			15
授業への参加度	○	○	○	◎			15
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション ソーシャルワークの全体像						
第 2 週	ソーシャルワークにおけるマクロ的視点①						
第 3 週	ソーシャルワークにおけるマクロ的視点②：外部実践者による講話						
第 4 週	ソーシャルワークにおけるマクロ的視点③						
第 5 週	ソーシャルワークにおけるミクロ的視点①						
第 6 週	ソーシャルワークにおけるミクロ的視点②：外部実践者による講話						
第 7 週	ソーシャルワークにおけるミクロ的視点③						
第 8 週	ソーシャルワークにおけるメゾ的視点①						
第 9 週	ソーシャルワークにおけるメゾ的視点②：外部実践者による講話						
第 10 週	ソーシャルワークにおけるメゾ的視点③						
第 11 週	実践的活動を通じた福祉的支援の体験①						
第 12 週	実践的活動を通じた福祉的支援の体験②						
第 13 週	実践的活動を通じた福祉的支援の体験③						
第 14 週	実践的活動を通じた福祉的支援の体験④						
第 15 週	全体まとめ：理解したソーシャルワーク像について						
第 16 週							
備 考	※講義は不定期に実施するため、講義中に配布する日程表を確認しましょう。 ※上記の講義以外に、健康福祉実践センターの活動等へ参加を予定しています。 ※事前学習と事後学習による自主的な受講を期待します。						